

各関係機関の長 殿

山形大学大学院医学系研究科長
上野 義之
(公印省略)

地域看護学分野担当教員候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本研究科看護学専攻では、下記のとおり教員を公募することになりました。今後の医療・看護学のカリキュラムを創造的に改革し、専門領域について看護実践・教育に積極的に参加し提言できる意欲ある人材を求めています。

つきましては、御多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴職関係者に御周知いただくとともに、適任者がおられましたら御推薦賜りますようお願い申し上げます。

謹言

記

1 所属 看護学専攻 地域看護学分野

2 職種及び人員 教授 1人

3 担当授業科目

学部担当科目：公衆衛生看護学概論、公衆衛生看護活動論、公衆衛生看護方法、産業・学校保健論、公衆衛生看護学実習、医療保健福祉論、保健情報論、国際保健学、疫学、環境保健学
看護研究

大学院担当科目：地域・在宅看護学特論、地域・在宅看護学演習、地域・在宅看護学特別研究、高度実践看護師教育課程に係る科目、高齢社会看護学分野(博士後期課程)特論・演習・フィールド実習・特別研究

4 採用予定年月日 令和4年4月1日

5 応募資格

- (1) 看護師、保健師の免許を有すること
- (2) 博士の学位を有する者、又はそれと同等の業績を有すると認められる者
- (3) 学部における担当授業科目の教育・研究を担当できる者
- (4) 大学院における担当授業科目の教育・研究を担当できる者
- (5) 高度実践看護師の教育を担当できる者
- (6) 女性であること

※本選考は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則って男女共同参画を推進するため、女性教員を採用します。

山形大学では全学をあげた男女共同参画の推進と、ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。本学には、小白川キャンパス保育所、医学部保育所・病児保育室など、各キャンパスに保育支援制度があり、子育て支援が充実しています。

また、ダイバーシティ研究環境実現のために、研究継続支援員制度、学会参加時の保育支援制度はじめ、女性研究者の活躍を支援する制度を整えています。詳細につ

いては、下記URLをご覧ください。

山形大学男女共同参画推進室 <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>

6 待遇等

任期は5年間とします。採用時からテニュアトラック期間（5年）満了時までには学内規程に基づくテニュア審査が行われ、可とされた場合にはテニュアが付与されます。

※本学のテニュアトラック制度については、下記をご参照ください。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/>

(1) 給与

国立大学法人山形大学年俸制（Ⅱ）適用職員給与規程による年俸制。
経験等を考慮し、基本年俸を決定します。

(2) 保険

文部科学省共催組合（健康保険・厚生年金）、雇用保険、労災保険

7 提出書類

- | | |
|-----------------------|-------|
| (1) 推薦書（様式適宜） | 1 部 |
| (2) 履歴書（別紙様式1） | 1 部 |
| (3) 業績一覧（別紙様式2） | 1 部 |
| (4) 研究費受領状況一覧（別紙様式3） | 1 部 |
| (5) 主要論文別刷 | 10編以内 |
| (6) 教育、研究についての将来展望・方針 | 1 部 |
- （様式自由，A4判縦，1,000字以内）

なお、(3)，(4)，(5)，(6)については、紙媒体及び電子ファイルを各1部提出お願いします。

8 公募締切日 令和4年1月4日（火）12時必着

9 面接及びプレゼンテーション 日時はおってお知らせします。

10 書類提出先 〒990-9585 山形市飯田西2丁目2-2
山形大学大学院医学系研究科長宛
(封書には「地域看護学担当教員公募書類在中」と朱書のこと。)

11 問い合わせ先 山形大学飯田キャンパス事務部総務課人事・労務担当（人事）
TEL 023-628-5005
E-mail yu-isojin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(様式1)

履 歴 書

(令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日現在)

ふりがな 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
 氏 名: 〇 〇 〇 〇 〇 昭和 32 年 (1957) 〇 月 〇〇 日生 (〇〇歳) 男
 (旧姓名: 〇 〇 〇 〇)

所属・職種: 〇〇大学〇〇学部〇〇学第二講座・准教授
 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇
 電 話: 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 (直通) FAX: 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
 メール: 〇〇〇〇@〇〇〇〇〇-u.ac.jp

現 住 所: 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇-〇〇-〇〇〇号室 本籍: 〇〇〇県
 電話: 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

学 歴: 昭和57年(1982) 〇月 〇〇大学医学部医学科卒業
 昭和〇〇年(〇〇〇〇) 〇月 〇〇大学大学院医学研究科医学専攻入学
 昭和〇〇年(〇〇〇〇) 〇月 同 上 修了

免 許 等: 昭和57年(1982) 〇月〇〇日 医師免許(第〇〇〇〇〇〇号)
 昭和〇〇年(〇〇〇〇) 〇〇月〇〇日 厚生省〇〇〇〇〇〇資格認定医(第〇〇〇〇〇号)
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇月〇〇日 日本〇〇学会認定〇〇医(第〇〇〇〇〇号)
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇〇月〇〇日 日本〇〇〇〇学会認定指導医(第〇〇〇〇〇号)
 学 位: 昭和〇〇年(〇〇〇〇) 〇月〇〇日 医学博士(〇〇大学), または博士(医学)(〇〇大学)

職 歴: 昭和〇〇年(〇〇〇〇) 〇月〇〇日 国立〇〇病院医員(研修医)(外科)
 昭和〇〇年(〇〇〇〇) 〇〇月〇〇日 同上 辞職
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇月 〇日 〇〇大学医学部助手(〇〇学第二講座)
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇〇月〇〇日 同上 辞職
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇月 〇日 〇〇県立〇〇病院(〇〇部)
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇月〇〇日 同上 辞職
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇〇月 〇日 米国〇〇〇〇〇〇大学研究員(〇〇学)
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇月〇〇日 帰国
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇月 〇日 〇〇大学医学部附属病院助教(〇〇部)
 平成 〇年(〇〇〇〇) 〇月 〇日 〇〇大学医学部講師(〇〇学第二講座)
 平成〇〇年(〇〇〇〇) 〇月 〇日 〇〇大学医学部准教授(〇〇学第二講座)
 現在に至る

所属学会等: 日本〇〇学会(評議員:平成〇年~現在)
 日本〇〇〇学会
 日本〇〇〇〇学会(評議員:平成〇年~現在)

賞 罰: なし

記載例

公募による研究費受領状況

(過去10年間)

氏 名:

年 度	種 目 (代表・分担の別)	研 究 課 題 名
2020	文部科学省科学研究費補助金 (萌芽) (代)	△△△△に関する研究
	〇〇生命厚生事業団助成金 (代)	▽▽▽▽に関する研究
2017	文部省科学研究費補助金 (基盤B) (2017年度~2019年度) (分)	□□□□に関する研究
	厚生省〇〇〇〇研究助成金 (2015年度~2017年度) (代)	〇〇〇〇に関する研究
	〇〇〇〇記念医学振興財団助成金 (代)	◇◇◇◇に関する研究